

製品名: BRCAA1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07644**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	148kDa

抗原情報

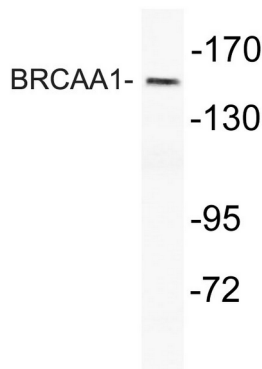
遺伝子名	ARID4B ARID4B; BRCAA1; RBBP1L1; RBP1L1; SAP180; AT-rich interactive domain-containing protein
別名	4B; ARID domain-containing protein 4B; 180 kDa Sin3-associated polypeptide; Sin3-associated polypeptide p180; Breast cancer-associated antigen BRCAA1; Hi
遺伝子 ID	51742.0
SwissProt ID	Q4LE39
免疫原	抗血清はヒト BRCAA1 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 761-810

背景

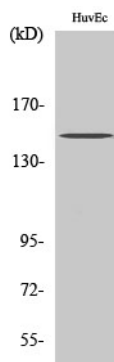
この遺伝子は、網膜芽細胞腫結合タンパク質-1 と配列相同性を持つタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、ヒストン脱アセチル化酵素依存性転写抑制因子複合体 SIN3A のサブユニットであり、増殖、分化、アポトーシス、腫瘍形成、細胞運命決定など、多様な細胞プロセスにおいて機能します。この遺伝子産物は、乳がん患者から単離された IgG 抗体によって認識され、幅広いヒト悪性腫瘍に関連する分子マーカーであると考えられます。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエーションが特徴付けられています。 [RefSeq 提供、2008年7月],ドメイン:ARID ドメインは、DNA 上の mSin3A コリプレッサー複合体の安定化に参与しています。 ,ドメイン:C 末端は、mSin3A コリプレッサー複合体との相互作用を媒介します。 ,ドメイン:N 末端は、HDAC に依存しないメカニズムによる転写抑制に参与しています。 ,機能:転写リプレッサーとして機能します。 Sin3A コリプレッサー複合体の組み立ておよび / または酵素活性、あるいは複合体と他の調節複合体との相互作用の媒介に機能する可能性がある。 ,類似性: 1 つの ARID ドメインを含む。 ,細胞内局在: 乳がん細胞では細胞質内。 ,サブユニット: SIN3A、SAP130、SUDS3/SAP45、SAP180、HDAC1、および HDAC2 からなる Sin3A コリプレッサー複合体の構成要素。 ,組織特異性: 精巣、乳がん、肺がん、結腸がん、膵臓がん、卵巣がんにおいて高発現する。胸腺、前立腺、卵巣では低発現する。 ,

研究分野

画像データ



BRCAA1 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



BRCAA1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析